

## ● 経営情報学部 経営総合学科（高一種免（商業））

経営情報学部では、豊かな教養、自立心と公益心とともに、企業経営と情報技術に関する基本的な考え方・知識・スキルとそれらを実社会で活用する能力、自ら学び続ける能力を身につけ、広く国際的視野から物事を考え実行する専門職業人／有識社会人となる有為の人間を育成するべく教育の充実を図ってきました。

経営総合学科では、それぞれの学生の興味・関心や適性に合った多様な能力を伸ばし、多様化・複雑化する社会経済の下での予測困難な時代への対応力を備えた、以下のような人材の養成を目標としています。

- ① 企業組織・経営戦略に関する諸理論を理解し、現実の組織行動を論理・実証的にとらえることができ、組織体の存続可能性に貢献できる人材
- ② マーケティングの諸理論を理解し、実際の企業事例などを対象にして、グループワークあるいは単独で市場動向の調査・分析ができ、所属する組織に貢献できる人材
- ③ 情報化社会における企業等の活動において、情報の重要性を理解し、それをさまざまな職場で活用できる人材
- ④ 会計学に関する基本的な知識を身に付け、その知識を活用しながら企業活動のさまざまな分野で活躍する人材

教員養成に対しても、経済のグローバル化・IT化と企業経営の有り方について考える力、企業の経営状態、職場環境、組織の有り方などについて分析・洞察できる力、会計および情報に関する実践的な専門能力など企業経営および関連分野の豊富な知識・技能に加え、専門職業人・社会人としての人間的資質を備え、高校生を社会に貢献できる職業人へと指導育成することを自らの使命に活躍できる人物の養成を目標としています。